

1968 年東大理 4

平面 $z=t$ ($-1 \leq t \leq 1$) と、 yz 平面内の曲線 $y=1-z^2$ ($-1 \leq z \leq 1$) との交点は、 $(0, 1-t^2, t)$ で与えられる。
平面 $z=t$ と、直線 l との交点は、 $(1, 0, t)$ であるから、これら 2 交点の距離は

$$\sqrt{1^2 + (1-t^2)^2} = \sqrt{t^4 - 2t^2 + 2}$$

題意の立体の、平面 $z=t$ による切り口は、半径 $\sqrt{t^4 - 2t^2 + 2}$ の円であるから、求める体積は

$$\pi \int_{-1}^1 (t^4 - 2t^2 + 2) dt = 2\pi \int_0^1 (t^4 - 2t^2 + 2) dt = 2\pi \left[\frac{t^5}{5} - \frac{2}{3}t^3 + 2t \right]_0^1 = 2\pi \left(\frac{1}{5} - \frac{2}{3} + 2 \right) = \frac{46}{15}\pi \dots\dots (\text{答})$$